

高田本町商店街

第14回
越後・謙信SAKEまつり2019
10/19(土) 11:00~19:00
10/20(日) 10:00~16:00
イベント中は歩行者天国
(主催:越後・謙信SAKEまつり実行委員会)

高田城三重櫓

9:00~17:00
一般 300円(150円)
小中学生、高校生 150円(70円)
※上越市内の小学校の児童及び中学校の生徒は無料
※()内は20人以上の団体料金
※歴史博物館とのお得な2館共通券有
※月曜日(月曜日が祝日のときは翌日)、祝日の翌日休館



雁木(がんぎ)とは・・・
家々の軒先を伸ばし、私有地を通路として提供したもの。
雁木通りは日本一の長さを誇り、冬の雪から人々の生活を守っています。
線は雁木のある通り

町家三昧イベント会場
詳細は中面をご覧ください

合唱から楽器演奏まで
15組の多彩な
ステージ!

高田まちかど交流館
高田まちかどフェスティバル
10/14(月・祝) 10:00~18:00
(主催:第34回国民文化祭、第19回全国障害者芸術・文化祭上越市実行委員会)

○交通アクセス
新幹線:北陸新幹線「上越妙高駅」乗換、えちごトキめき鉄道・妙高はなうまライン「高田駅」下車、徒歩10分(高田小町)
高速道路:上信越自動車道「上越高田IC」より15分、北陸自動車道「上越IC」より20分
○上越観光NAVI URL: <https://joetsukankonavi.jp>

大町5丁目周辺 60組以上が熱演♪
雁木通り
ミュージックフェスティバル
10/14(月・祝) 10:00~19:00
(主催:雁木通りミュージックフェスティバル実行委員会)

文化ふつつ新潟! 第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会応援事業

雁木通りの町家と歴史めぐり

越後高田町家三昧 秋ノ巻

歴史ある高田の町家や雁木の
見学ポイントを紹介しています。

「まちなみ散策ミニツアー」を開催します
期間:町家三昧秋ノ巻開催日
出発時刻:11:00、14:00
参加費:無料(ガイド付) **期間限定**
定員:各回20名(当日先着順)
集合場所:町家交流館高田小町ロビー
所要時間:1時間半程度

- ・「高田の雁木」
- ・H17国土交通省 手づくり郷土賞 「大賞」受賞
- ・「松平忠輝が築城した高田城、寺町」
- ・H19 美しい日本の歴史的風土 準100選選定
- ・「越後高田町家三昧」
- ・H22 国土交通省 手づくり郷土賞 受賞

2019
10/5(土)~10/27(日)の土曜・日曜・祝日
10:00~17:00

会場 新潟県上越市本町ほか
(町家交流館高田小町周辺)
※中面地図参照

主催:越後高田町家三昧世話人会
お問合せ 上越市文化振興課 TEL.025-526-6903

1 町家交流館高田小町

まちなみ散策の拠点施設

明治時代に建築された町家「旧小妻屋(こづまや)」を再生・活用した交流施設です。集会、イベント、文化活動のほか、城下町高田のまちなみ散策の休憩・案内所としてご利用ください。また、高田の歴史や雁木などの展示や高田の町家の特徴である吹抜けや土蔵を見学できます。(入場無料、トイレあり) 平日の10:30~13:30、17:30~19:30と土日祝の10:30~15:30はお土産の販売も行っています。

9:00~22:00

※ただし、毎月第4月曜は休館日



2 旧今井染物屋(市指定文化財)

黒い格子が残る大型の町家

江戸時代末期に建てられた商家で、染物屋を営み、多くの職人や使用人が住み込みで働いていました。高田のまちでも特に大きな茶の間の吹抜け空間は、雪国の町家の割に細目の部材の梁組と、整然と組まれた貫が端正な表情を見せています。(入場無料、町家ガイドによる解説あり)

町家三昧開催日 毎週土曜・日曜・祝日
10:00~17:00

3 岸波紋章店

職人の町家

大町通りは職人のまちです。今でも紋屋「モンヤ」や塗師屋「ぬしや」などの看板を見ることが出来ます。また、町家でのリアルな生活空間も見学することができます。



4 五十嵐塗師屋

町家のお休み処

まちなみ散策のお休み処として開設しています。「お休み処」の看板が目印です。また、上越高田の名所の写真も展示していますので、ぜひお立ち寄りください。

6 小林 宅

風情漂う雁木町家

「雁木」と「格子」と「石畳」が調和し、美しい景観を醸し出しています。写真撮影スポットとして最適です。



7 かぼちゃ亭

町家コミュニティ

地元市民手作りの「和雑貨」などを展示しています。「お休み処」としても開設しますので、お気軽にお立ち寄りください。

毎週水曜、4・9のつく日

18 高田世界館(国登録有形文化財)

日本最古級の映画館

明治大正浪漫の日本最古級の現役レトロ劇場。明治44年(1911年)に芝居小屋「高田座」として建てられたもので、正面の軒飾りやアーチ窓・内部の天井装飾が目を引きまします。

※毎週火曜定休

トナリにカフェができました。

17 八百屋の土田

町家の八百屋

祖父母の住んでいた町家をリノベーションした、新潟県産の野菜やお米などを提供する八百屋です。

11:00~17:00

※毎週月曜定休

16 瞽女ミュージアム高田(国登録有形文化財)

町家の美術館

三味線を片手に村から村を旅した盲目の女旅芸人「瞽女」の資料と「斎藤真一」絵画を展示しています。ミュージアムカフェも営業中のため、まちなみ散策のお休み処としてもご利用ください(ミュージアムカフェのみ入場無料)。

○秋の企画展(斎藤真一の「お春瞽女」の世界):
10/5(土)~10/14(月・祝) 10:00~16:00
※毎週水曜定休

○虚無僧尺八の門付けと演奏会:
10/5(土) 14:00~(五ノ辻稲荷神社→瞽女ミュージアム高田)

○瞽女唄演奏会:
10/12(土) 14:00~15:00(月岡祐紀子)

○維持協力金: 一般 500円
大学生・高校生 300円
障がい者・中学生以下 無料
(お問合せ) 小川 ☎025-522-3400

・越後高田町家三昧は、高田地区で町家や雁木を活かしてまちを元気にしたい市民有志と上越市が協力して開催するイベントです。

・なお、イベント期間中であっても急きよ休館や不在にすることがあります。ご了承ください。

線は雁木のある通り ☺ お食事処、居酒屋 ☕ 喫茶店



8 旧金津憲太郎桶店

職人の仕事場と暮らし

江戸時代後期の町家。桶職人の仕事場や土間のかまどなど、懐かしい暮らしの様子が見られます。(入場無料、町家ガイドによる解説あり)

町家三昧開催日
10:00~17:00

高田本町商店街のお食事処やお土産の情報はこちら



9 旧幸村家住宅(国登録有形文化財)

職人の技が光る

元鉄工場主の住まいであり、見事な樫造りの吹抜けと、漆塗りの箱階段、渡り廊下、自作の鉄製手摺は必見。また和室の造作と繊細な建具も、大正浪漫を奏でています。現在は事務所として利用しているため、外観のみ見学可能です。

10 高橋食品

豆腐の老舗店

店舗裏には「徳城庵(しじょうあん)」という茶室があります。これは高田城から移築されたと伝えられる文書蔵を改装したものです。明治から続いており、地元の原料を使い手間暇かけて作られた豆腐や油揚げが人気です。

15 きもの小川

町家の吹抜け・明りとり

昭和10年(1935年)築の町家を生かした和雑貨豊富な呉服店。高い吹抜けの梁組や町家の二階をご覧ください。

まちなみ散策の「お休み処」としても開設しますので、お気軽にお立ち寄りください。



14 高野醤油味噌醸造

老舗の味と香り

弘化元年(1844年)創業。ガラス戸を開けばお醤油の香りに包まれます。昭和初期改築ですが、古い土蔵や大きな石の水盤、味噌作りの道具や170年もろみ用大杉桶は今も現役で、雁木の古い石畳も風情たっぷり。こだわりの商品も並んでいます。

※不定休



13 うぶげや

職人技の展示

江戸時代から14代続く毛抜き職人の技や品々をショーウィンドウで紹介しています。初代高田城主・松平忠輝公も愛用していました。

12 東条商店RE

町家のリサイクルショップ

着物の卸問屋だった町家を、そのまま利用し、雑貨から洋服まで、さまざまな商品を販売しています。ぜひ、お宝商品を見つけてください。

11 大鋸町ますや(国登録有形文化財)

頸城野郷土資料室

江戸時代の名残である低い屋根の造り「差し掛け」となっており、現存する古い町家のひとつです。頸城平野の郷土史とまちづくり活動を研究支援するNPO法人の拠点として利用しています。

